

テーマ	標準原価計算（I）
-----	-----------

1. 次の資料に基づき、製品の標準原価（完成品の標準原価、月末仕掛品の標準原価、期間標準原価）を計算しなさい。
- 製品の標準原価カードは次のとおりである。

標準原価カード					
	(標準単価)		(標準消費量)		
直接材料費	@ 100 円	×	5kg	=	500円
直接労務費	@ 200 円	×	10時間	=	2,000円
製造間接費	@ 300 円	×	10時間	=	3,000円
単位当たり標準製造原価					<u>5,500円</u>

- 当月の生産データは次のとおりである。

月初仕掛品	20個	(50%)
当月投入	120個	
合計	140個	
月末仕掛品	40個	(50%)
完成品	100個	

完成品標準原価	円
月末仕掛品標準原価	円
期間標準原価	円

2. 当月の実際データは次のとおりである。当月実際製造費用を計算しなさい。

直接材料費：	材料実際価格	@¥110	材料実際消費量	620kg
直接労務費：	実際賃率	@¥210	実際作業時間	1,080時間
製造間接費：	実際発生額	¥350,000		

当月実際製造原価	円
----------	---

3. 当月の期間標準原価（当月投入分の標準原価）は、¥610,000、実際製造原価の発生額は ¥645,000 である。原価差異を計算しなさい。

原 価 差 異	円	(有利 ・ 不利) 差異
---------	---	----------------

テーマ	標準原価計算（I）
-----	-----------

4. 標準原価計算を採用している当社の仕掛品勘定の記入を行いなさい。

(1) 仕掛品勘定の当月投入を実際原価で記入する方法（パーシャル・プラン）

仕 掛 品	
前月繰越 ()	製 品 ()
材 料 ()	次月繰越 ()
賃 金 ()	原価差異 ()
製造間接費 ()	
()	()

(2) 仕掛品勘定の当月投入を標準原価で記入する方法（シングル・プラン）

仕 掛 品	
前月繰越 ()	製 品 ()
材 料 ()	次月繰越 ()
賃 金 ()	
製造間接費 ()	
()	()